

大垣市まちづくり市民活動育成支援推進委員会
令和5年度第1回会議 公開審議会 議事録

1 委員の出欠

出席委員（敬称略）

委員長	菊本	舞	副委員長	吉田	茂樹
委員	菅田	文子	委員	田中	慎也
委員	清水	十三男	委員	足立	敬子
委員	市來	圭	委員	宮上	稔子
委員	新田	米子	委員	秋山	聖子

2 事務局出席者

市民活動部長	澁谷	敏
市民活動推進課課長	小林	晋
市民活動推進課主幹	神田	孝行
市民活動推進課主査	柏	敦子
市民活動推進課主任	中村	英敏

3 出席団体

音楽の時間「ピア×リコ♪」
大垣♡愛の花いっぱいプロジェクト
ぎふ絵本づくりの会
musicA
S&D
上石津まちづくり協議会
産前産後ケア あっぷる
国際音楽交流会 Musica Con Tutti
おおがきこども未来カレッジ

9時15分 開会

委員長

おはようございます。本日はご多用のところ、令和5年度「大垣市市民活動助成事業ならびに市民提案事業」公開審議会にご出席いただきまして、誠にありがとうございます。

私は、大垣市まちづくり市民活動育成支援推進委員会の委員長を務めております菊本でございます。どうぞよろしくお願ひいたします。

さて、本日は、市民活動助成事業ならびに市民提案事業に応募された団体からプレゼンテーションをしていただきます。熱意あふれるプレゼンテーションを期待しておりますので、よろしくお願ひいたします。

委員の皆さまにおかれましては、団体のプレゼンテーションに対するご意見やご質問をいただきたいと思っておりますので、よろしくお願ひいたします。

それでは、はじめに公開審議の進め方についてご説明させていただきます。公開審議は、お手元にごございます資料に従って進めさせていただきます。団体からのプレゼンテーション時間は6分以内とさせていただきます。残り1分になりましたら、事務局からチャイムを1回鳴らしてお知らせいたします。また、6分になりましたらチャイムを2回鳴らしてお知らせいたしますので、時間内でプレゼンテーションを終了していただきますようお願ひいたします。その後、事業の協働先の市の担当課からの意見を事務局より報告いただき、委員の皆さまから質疑をいただきたいと存じます。質疑応答時間は6分以内とさせていただきます。また、お手元にお配りしてございます「審議評価表」につきましては、各団体の質疑応答の後、ご記入いただきたいと存じます。随時事務局にて回収し、集計させていただきます。回収箱をお席に設置させていただいておりますので、ご記入が済みましたら、回収箱の中へお入れいただきますようお願ひいたします。評価表のご記入時間は2分以内とさせていただきます。ご協力をよろしくお願ひいたします。

それでは、ただいまから「公開審議」を始めます。

はじめに「市民活動助成事業・初めの一步助成」への応募団体の方からプレゼンテーションをしていただきます。

資料No.1、音楽の時間「ピア×リコ♪」さんの「音楽のタネをまこう」事業です。音楽の時間「ピア×リコ♪」さん、よろしくお願ひいたします。

※音楽の時間「ピア×リコ♪」：事業計画書に基づき発表

委員長

事業の協働先の学校教育課より、意見をいただいておりますので、事務局より報告をお願ひいたします。

事務局

夏期休業中に開催することや、音楽が苦手な子どもでも楽しく音楽に親しむことができる講座になっていること、教育楽器の演奏に取り組むこと等の条件から、広く市民に開かれた事業であり、公益性が認められる。

音楽の基本となる音符の読み方は、音楽の授業において指導をしているが、苦手意識をもつ子どもも一定数いる。学校現場でも、どの子にも確実に定着を図ることに課題を感じている。その子どもたちが楽しみながら学ぶことができるプログラムになっており、少人数で学ぶことができることから、課題解決の一助となり得る。

講座の内容が、教科書の掲載曲や子どもたちが親しみのある曲を中心に組み立てられており、無理のない技術向上を保障している。事業内容、予算規模、スケジュールのいずれについても、実現性は高いです。

対象を小学校3～6年生にしているが、講座で使用するピアノやカスタネットなどを、音楽の授業で使用する1学年や2学年も講座に興味をもつと考えられるため、1年生や2年生にも広げるとよい。

委員長

ありがとうございました。それでは、こちらの事業内容につきまして、ご質問等がございましたらお願いいたします。

委員

事業内容と目的をしっかりと説明されました。地域性もございますが、目的の方向性が分かり、いい事業だと思います。その中でお聞きしたいことは、対象者が小学校3年生から6年生となっており、定員は10人とされています。夏休みを利用して実施することは非常にいいことだと思います。ただ、対象が3年生から6年生となっており、1年生や2年生は入れないのかということをお聞きしたいです。また、定員の10人に対して人数が少ない方がきめ細かな指導ができるというお話ですが、今後も継続するにあたり、10人以上になった場合の継続性をどうするかをお聞きしたいです。

音楽の時間「ピア×リコ♪」

自分自身が市内で音楽教室を営んでおります。定員10名までとして、対象を3年生からたくさん的人数を教えるということは、低学年の子を入れることで、集中して、よりきめ細かい指導ができるかを試す意味があり、今回は3年生からとさせていただきます。同じ団体の団員と一緒に指導を行うにあたり、他の団員にもピアノの指導方法を教えていこうと思っていますので、今後も続けていくにあたっては、学年を問わず広げていけるように頑張っていきたいと思っています。

委員

非常にユニークな試みであると思います。音楽が苦手な子が対象となっていますが、こういう場には音楽が好きな子が行くと思います。苦手な子どもたちに、どのようにアプローチをして参加を募っていくのか、何かそれに対する方法についてお考えがありましたらお聞かせください。

音楽の時間「ピア×リコ♪」

好きな子は募集があればどんどん参加されると思いますが、私としても苦手意識を持っている子に来ていただきたいという思いがあります。そのためには、保護者の方にもアプローチをしていく必要があると思いますので、チラシを公園付近で配布したり、地区センターに置かせていただこうと思います。苦手意識を持つお子さんは参加しにくいと思うので、学校で配るだけでなく、直接チラシを配る中で、保護者を含めて苦手な子にも来やすい雰囲気だということを伝えていこうと思います。そして、みんなが知っている曲とリズムが違う曲を使って、曲を比較しながら自然にリズムが身につくように工夫した内容を考えていこうと思います。

委員

試みはなかなか面白いと思います。4回の講座で10名となっていますが、この10名というのは4回連続としてなのか、回ごとに応募して10名ずつ別々の方が参加なのか、どのようにお考えでしょうか。

音楽の時間「ピア×リコ♪」

各回で内容を変えており、その都度、新規で募集をします。来れるときに来ていただくような気軽さを考えて、単発で募集という形を取らせていただきます。

委員

1回目に楽譜にシールを貼るということで1回目の方はそれでいいと思いますが、2回目の方にはシール貼りはしないということでしょうか。

音楽の時間「ピア×リコ♪」

3年生から6年生のため、ある程度は理解していると思いますが、その中で苦手な子にはシールを貼ったり、2回目からも個別指導をしようと思っています。

委員

私自身も音楽が苦手な楽譜が読めません。楽譜を読むだけで苦手意識を持ってしまう可能性があるため、実際に吹いてみる、楽しくやってみるということ

を重視される方がいいのかなと思います。そういう意味で、各回に「ちょうちょ」や「きらきらぼし」などと書いてありますが、複数の楽曲でやっていくのでしょうか。

音楽の時間「ピア×リコ♪」

回ごとに子どもたちのレベルが変わってくると思いますので、複数の楽曲を準備して子どもに合わせられるように臨機応変にやろうと思います。

委員

2人の講師が10人の子どもの面倒を見て指導されるというので、苦手な子にはつきっきりになることがあるかもしれません。その時に、子どもに対する指導者の人数の割合が気になりますがその点は大丈夫でしょうか。

音楽の時間「ピア×リコ♪」

団員に指導者として確約が取れていないため記載をさせていただいておりませんが、もう一人補助を入れて、3人体制で指導をしようと思っています。

委員

分かりました。ありがとうございました。

委員

支援が必要なお子さんはこういうことが苦手だということを聞きますが、特別支援学級や特別支援学校の発達に遅れがある子どもさんが見えた場合はご対応していただけますか。

音楽の時間「ピア×リコ♪」

そのような子も来たいという要望があれば団員に相談をして人数を増やすなど、どんな子でも受け入れる努力はしていこうと思います。

委員

ありがとうございます。

委員長

ありがとうございます。他によろしいでしょうか。音楽の時間「ピア×リコ♪」さん、本日はありがとうございました。結果につきましては事務局から通知をさせていただきますので、よろしく願いいたします。

それでは、委員の皆さまには総合評価の評価票のご記入をお願いいたします。ご記入が終わりましたら卓上のボックスに入れたいと思います。

※大垣市まちづくり市民活動育成支援推進委員：「審議評価表」記入

委員長

それでは続きまして、初めの一步助成（SDGs推進事業）に移ります。資料№2、大垣♡愛の花いっぱいプロジェクトさんの、「大垣♡愛の花いっぱいプロジェクト～幸せつなぐひまわりの輪～」事業になります。それでは、大垣♡愛の花いっぱいプロジェクトさん、よろしくお願ひいたします。

※大垣♡愛の花いっぱいプロジェクト：事業計画書に基づき発表

委員長

事業の協働先の市民活動推進課より、意見をいただいておりますので、事務局より報告をお願いいたします。

事務局

SDGs（持続可能な開発目標）とは、貧困、気候変動による影響など、世界のさまざまな問題を解決し、より良い世界をつくるために設定された目標であり、大垣市としても、環境SDGsおおがき推進プロジェクトなどに取組んでいる。

本事業は、福島県のひまわりを育てることを通して、震災復興やSDGsについて自分たちができることを考え、取組むことで、子どもたちは美しいものに感動する心、大人には情感豊かな心の醸成を図ることができ、本市が目指す目標に寄与する。また、市民がよりよい魅力あるまちで生活ができ、また、豊かな将来の人材育成につながり、課題解決性、独自性について評価できると思われる。

また、市民一人一人が環境問題に対する意識を持ち、市民にとって安心した環境を構築できるよう、将来を担う子どもやその保護者を中心にした活動だけでなく、SDGsに対する取組がどれだけ大切かを幅広い世代に伝えることで、市民の意識が高まり、取組に移すことができる活動を取り入れていただきたい。

委員長

ありがとうございました。それでは、こちらの事業内容につきまして、ご質問等がございましたらお願いいたします。

委員

環境問題に対して非常にいい取組をされていると思いますが、ひまわりについての紙芝居などを行う場所が日新小学校、南小学校や幼保園となっており、大垣市南部の田んぼが多いところです。私は青墓に住んでいますが、青墓につ

いても田んぼで農作をしています。市は春と秋に公園で花いっぱい運動がございまして、ペゴニアなどを植えています。その辺の環境問題に対する考えや目的は素晴らしいと思いますが、ひまわりの種を配ることによって、今後の継続性や、どのような展開をされていくのか教えてください。

大垣♡愛の花いっぱいプロジェクト

今まで、自分自身が花を育てることがありませんでしたが、このプロジェクトをきっかけに育て始めることができ、花を植えることで自分の意識が変わりました。自分がタネを買うという、ゼロから始めるこの一歩がとても大事で、皆さまにもタネを配ることをきっかけとして、より多くの方に土とつながることの大切さを伝えたいと思います。今後の展開としてはタネを配ることより、皆さまに花を育てることの大切さ、命の大切さを自分自身で感じていただきたいことが一番の目的としたいと自分の中では思っていますので、はじめの一歩として土とつながる大切さを感じていただければと思います。

委員

すごく素敵な活動だと思いました。タネを植える時期について、保育園や小学校でひまわりの種の配布が6月から8月ですが、それから植えるのは遅いと思います。前もって保育園や幼稚園には4月や5月とかに配って、その後からお話しに行くというかたちにならないでしょうか。どの時期に植えるかお考えはありますか。

大垣♡愛の花いっぱいプロジェクト

福島プロジェクトの方が言われるには、10月までは秋ひまわりがすごくきれいに咲くため、温暖化の影響で8月に植える方がいいそうです。昨年、私は6月の梅雨の時期に植えましたがタネが取れませんでした。ひまわりは植えてから2カ月後に咲きますが、今植えると6月にかぶってしまいますので、団体の方にも8月いっぱいまでにはタネを植えてくださいと伝えています。

委員

知りませんでした。ありがとうございました。

委員

一つ提案ですが、花いっぱい運動に関連して生ごみを減らすという活動も組入れると広がるのではないかと思います。私も畑を借りて菜園をやっていますが、生ごみは一切出しません。取った草をゴミに出す人もいますが、それを畑の隅に積んでおくと半年したらいい肥料になります。そこに生ごみも入れてもいいんです。

大垣♡愛の花いっぱいプロジェクト

ありがとうございます。土づくりも今後の活動でやっていこうと考えていますので貴重なご意見ありがとうございます。

委員

育てたタネを福島に送られたら、届きましたというおハガキが帰ってきて、それは参加する方にとってはすごく励みになって嬉しいことだと思います。今回参加される方へのフィードバックは、団体にお礼が来るのか、それぞれの方が送られた場合にはそれぞれの方に来るのか、どのような対応となりますか。

大垣♡愛の花いっぱいプロジェクト

私がむすびの地記念館で集めて送っている活動にはなっていますが、それぞれの方が送ると、それぞれの方に感謝状とハガキが届きますので、一番はそれぞれの方が送っていただきたいですが、それもハードルが高いと思いますので、今は私が集めて送っている形になります。やり方はそれぞれの方が決めていただければと思います。

委員

その場合、手数料は送られる方が負担ということになりますか。

大垣♡愛の花いっぱいプロジェクト

手数料は送る方の負担になります。

委員

分かりました。ありがとうございました。

委員長

ありがとうございます。他によろしいでしょうか。それでは、これをもちまして、大垣♡愛の花いっぱいプロジェクトさんのプレゼンテーションを終わらせていただきます。ありがとうございました。結果につきましては後日、事務局から通知させていただきますので、よろしく願いいたします。

それでは委員の皆さまには総合評価の評価票のご記入をお願いいたします。ご記入が終わりましたら卓上のボックスに入れいただきますようお願いいたします。

※大垣市まちづくり市民活動育成支援推進委員：「審議評価表」記入

委員長

それでは続きまして、資料No.9をご用意ください。本日の次第では、市民活動助成事業の審議となっていました。先に市民提案事業の審議を実施いたしますのでご了承ください。資料No.9になります、おおがきこども未来カレッジさんの「おおがきこどものまちプロジェクト2023」事業になります。それでは、おおがきこども未来カレッジさん、よろしくお願いいたします。

※おおがきこども未来カレッジ：事業計画書に基づき発表

委員長

事業の協働先の社会教育スポーツ課より、意見をいただいておりますので、事務局より報告をお願いいたします。

事務局

子どもたち自身の「こんなことやってみたい！」を大切にしながら、それを子どもたちが考え、実行する力を伸ばすという「おおがきこどものまちプロジェクト」は、次世代の人材を育む効果が期待される。また、まちづくりを身近に感じ、大垣の魅力を再発見することで、子どもたち自らが広く市民に向けて発信していくことは、大人へ強く訴えかけることにつながると思われる。

大人が主導せず、子どもたちの自主性に任せることは、課題解決の力を育むためにも重要であり、このプロジェクトの肝であるが、大人のスタッフの適切で柔軟なサポートが欠かせないため、十分な人員確保と個々のスキルアップを行っていただくとともに、事業の継続性を図るためにも、高校生や大学生といった将来の人材育成にも力を入れていただきたい。

市民活動団体と市が協働して行う事業として、より効果的にPRできるよう、作成予定のYouTube動画の拡散も工夫していただきたい。

委員長

ありがとうございました。それでは、こちらの事業内容につきまして、ご質問等がございましたらお願いいたします。

委員

前回、1年間の活動報告をいただきましたが、その中で一番感動したのは郷土愛、共に育つ、コミュニケーションでして、今の世の中の流れに非常に合っていると思います。小さい子どももそうですが、コロナのこともあり、どんどんと気持ちが内にこもる方向に動いていると思いますので、やはりコミュニケーションを取るタイミングが非常に難しい世の中になっていると思います。特に、これだけITが発達しますと個人が中心となり、自分との戦いになります。

いつでもスマートフォンを使う時代なので、この辺が大きなテーマではないかと思っています。そういう意味で事業目的は素晴らしいと思います。コミュニケーションをどうやって取るかは、子どもたちの自主性、自立性がもとになりますが、大人がタッチしないということのため、その辺のサポートの仕方をお分かりであれば教えてください。

おおがきこども未来カレッジ

子どもから、どうやったらいいの？と答えを求める質問がよくありますが、その時は、どうしたらいいと思う？と返事をするようにしています。すぐに答えを出してしまわないようにすると、自分はどうか話し始めます。じゃあ、こっちをこうすると、こっちはどうなる？と意見を交換し合うと、子どもたちとのコミュニケーションが取れて、だんだん話が進んでいきます。子どもに対する問いかけがすごく重要だと思います。しかし、大人は直ぐに答えを出したくなりますが、大人が気を付けることで子どもとのコミュニケーションを育んでいけると思います。

委員

やはり、ご意見を言われた通りだと思います。WBCで日本は優勝しましたが、栗山監督が言われた通り、自分で優勝したいという気持ちが一番大切だと思います。その中には絆、コミュニケーションが必要である。トップダウンのやり方ではダメなんだと。野球でも自分の役目をよく知って、チームが一丸となってできる体制を作っていく。監督はあくまでも監督という立場だけであって、チーム力は監督の力ではないわけです。

委員

前回から大変関心を持っており、事業計画をお聞かせいただきましたが、2点ほど、意見と質問をさせていただきたいと思います。1点目は今後の事業の展開として、子どもたちは働くことに対して興味を持っていると思います。ビジネスというか起業家として計画するようなことを勉強させたいということですが、個人的な考えですが、子どもはそんなに稼ぐことやお金に対して関心があるのかなという疑問点があります。儲からなくても好きな音楽や絵を描くことなど、もう少しロマンチストではないかと思っています。これをするといくら稼げるかということよりも、何かもっと楽しいことに目を向けると、それが発展していったお金儲けに繋がればいいのではないかと考えますが、その辺をどのようにとらえていらっしゃるのかをお聞かせさせていただきたいと思います。基本にあるのは、大垣市の魅力をどういうふうに捉えるのかだと思いますが、大垣市は非常にコンパクトな都市で、歩いて周れる都市です。城があって、美術館があって、芭蕉のゆかりの地を全部歩いて周れるようなコンパクトのまちで、緑

も多くて魅力的なまちだと思います。市外から来た人は、みなさんがそのようなことを褒め称えるので、そのような基盤があるのでそれらを子どもたちにも、ずっとここで生まれ育つとそれが当たり前のように感じていると思いますので、そういうところがとても素晴らしい。それを活かしたようなまちづくりというか、仕事を見つけていくことが大事ではないかと思います。

それから、細かいことですが、今年度は対象を中高生にも広げていますが、日本国内でも他の取組への中高生の参加の把握をしてみえますか。小学生より集めるのが大変かと思いますが、その辺はいかがでしょうか。

おおがきこども未来カレッジ

笠松にある、ミニかさ横丁も18歳までです。また、他の市町で行っている子どもも18歳までとしていますので、高校生までを取り入れてやっているところは結構あります。集まりというと、高校生はそんなに悪くはないですが、中学生はスポーツなどで忙しいので中抜け状態になるということは聞いています。おおがきこども未来カレッジとしては、高校生は大人メンバーとして入っていただきたいので、最初の起業家教育のところだけ入ってもらって、後は大人メンバーとして来てくれることを望んでいます。後は、儲からなくても楽しいということで、両替商を思いついて起業した子もいます。どうして両替商かというと、細かいお金を両替するために銀行がすごく混んでいて列をなしていたので、どういう風にやったかは分かりませんが、お弁当売りみたいな感じで、両替、両替とやって、いくら儲かったかと聞いたら1マス儲かったと喜んでいました。1マスだと何も買えませんが、彼にとってはその経験が喜びだと思います。やはり、それにはすごく個性が出ます。ものすごいお札を持って喜んで持ち歩いている子もいれば、僕はそんなものに興味がないという人もいるし、ある意味ではそれぞれの個性かなと思います。

委員

ありがとうございました。

委員

参加者の募集で、前回参加した子どもたちも参加して大丈夫でしょうか。

おおがきこども未来カレッジ

参加していただいて大丈夫です。

委員

そうすると、楽しかったのでまた参加しますというと、新しく参加してくる子たちの枠は特に設けませんか。要するに、継続する子ばかりになることに

はならないのかなと思いましたが、そんなことはないでしょうか。

おおがきこども未来カレッジ

募集人数は、前回の23名から30名に増やしています。補足ですが、前回は2日間開催でしたが、初日に来てみてすごく楽しかったので明日も来ると言って、2日目も来た子どもさんもいらっしゃいました。最初はボランティアメンバーではなく市民として参加者として来ましたが、来年はスタッフとして来るという方もみえ、広がりを感じています。そして、学校の友達に誘われて来たというお声もたくさんありました。初日に来た子が他の子に話して、2日目に来たという子もいて、新しい広がりがあると思います。前回の子どもメンバーの枠は15名でしたが、23名の応募がありましたので、そのまま受け入れました。今回も30名という枠ですが多少増えてもどうにかなると思います。ミニかさ横丁でもやっているの35名でも面倒は見れると思います。

委員

ありがとうございました。どんどん広がるといいですね。

委員長

ありがとうございます。他によろしいでしょうか。それでは、これを持ちまして、おおがきこども未来カレッジさんのプレゼンテーションを終わらせていただきます。ありがとうございました。結果につきましては後日、事務局から通知させていただきますので、よろしく願いいたします。

それでは委員の皆さまには総合評価の評価票のご記入をお願いいたします。ご記入が終わりましたら卓上のボックスに入れいただきますようお願いいたします。

※大垣市まちづくり市民活動育成支援推進委員：「審議評価表」記入

委員長

それでは続きまして、市民活動助成事業（まちづくり活動部門）の審議に移らせていただきます。資料No.3をご用意ください。資料No.3、ぎふ絵本づくりの会さんの「「ぎふの昔話」ぬり絵で本づくり教室開催」事業になります。審議評価票も資料No.3に戻りますのでご注意ください。それでは、ぎふ絵本づくりの会さん、よろしく願いいたします。

※ぎふ絵本づくりの会：事業計画書に基づき発表

委員長

事業の協働先の社会教育スポーツ課より、意見をいただいておりますので、事務局より報告をお願いいたします。

事務局

絵本づくりを通して、ぎふの歴史や文化に触れるというアイデアは、地域が舞台となっている民話を知ること、大垣への愛着を持ち、地域のよさを見直すきっかけとなるため、公益性があり、市民活動団体ならではの発想を生かした事業である。

共同で一冊の絵本を制作することで、共同制作の喜びや楽しみを感じてもらおう企画となっているが、参加者一人ひとりが個性を発揮した1冊の絵本を完成させる企画とするなど、参加者が、より制作する喜びや達成感が感じられるような工夫もしていただきたい。

また、平成27年度に、「絵本づくり教室開催」の企画で助成事業を実施されたが、広報活動が弱く、参加者数が計画より下回ったとのことだったので、受講者募集のための準備期間を十分に持ち、広報活動に努めていただきたい。

委員長

平成27年度にも同様の事業を開催いただきました。本日、委員の皆さまにはお配りしている資料に記載はありませんが、これまでの実績として、令和元年度に同様のぬり絵事業で申請をいただいていたのですが、その時はもう少し工夫いただきたいということで不採択となった経緯があったかと思えます。先ほど、少しでも多くの方にご参加いただくようにという工夫を考えられたということですが、不採択事業となったその後、今回応募いただくにあたりまして、同じようなぬり絵の事業ですが、違うやり方の工夫やどのような改善をされたかということ、簡単に結構ですのでポイントだけ教えていただけますでしょうか。

ぎふ絵本づくりの会

以前は、我々のグループの関係先でチラシを配布していましたが、今一つ浸透しなかった。今回は、講師の先生が過去10年くらいにわたって、市内幼稚園や小学校を中心に紙芝居をやってみえ、その関係先を含めて紙芝居を見た人にも伝えていきたいと思えます。それによって参加を促したいと思っています。

委員長

主に広報に関することで改善するということですが、ぬり絵のやり方そのものについても同じでしょうか。

ぎふ絵本づくりの会

ぬり絵のやり方は同じです。

委員

複数の方がぬり絵をして、場合によっては複数の方の作品を合わせて一つの絵本にするという理解でよろしいですか。

ぎふ絵本づくりの会

講師の方から統一性をと言われましたが、統一性というのは原作のキャラクターを縁取りして、それをなぞってコピーをしてぬり絵をします。キャラクターそのものは全部同じですので統一性はあると思います。全部一人でやりますという人には全部の用紙を渡してやっていただこうと思っています。

委員

キャラクターは同じ縁取りとなるとしても、ぬり方やレベルといいますが個性がいろいろと出るとはと思いますが、上手くぬろうとする方もいれば自由奔放にぬる人もいるとは思いますが、その辺りは特に目標設定とかはしないのでしょうか。

ぎふ絵本づくりの会

自分はせっかく書いたのに採用されなかった場合もありますので、一人、最低3～4点は合作のページに使います。最後の開催日に発表会をやりますが、全員が作ったものを一冊にして、プロジェクターで拡大して皆さんに見てもらおうと思っています。講師の方も統一性を懸念されていますが、その辺はみんなと一緒に作ろうということが大事だということを皆さんに説明しようと思っています。

委員

分かりました。ありがとうございます。

委員長

ありがとうございます。他によろしいでしょうか。それでは、ご質問がないようですので、これをもちまして、ぎふ絵本づくりの会さんのプレゼンテーションを終わらせていただきます。ありがとうございました。結果につきましては後日、事務局から通知させていただきますので、よろしくお願いいたします。

それでは委員の皆さまには総合評価の評価票のご記入をお願いいたします。

※大垣市まちづくり市民活動育成支援推進委員：「審議評価表」記入

委員長

それでは続きまして、資料No.4をご用意ください。資料No.4、musicAさんの「託児をもっと身近に！～daccoの体験会～」事業になります。それでは、musicAさん、よろしく願いいたします。

※musicA：事業計画書に基づき発表

事務局

本市では、子どもが健やかに育ち、安心して子育てができる「子育て日本一のまち」の実現を目指し、大垣市子育て支援計画を策定している。

その中で、基本目標Ⅱ「子育ての幸せ感じるまちづくり」において、子育て家庭の育児不安や孤立感を解消し、子育ての喜びや幸せを実感できるよう、子育て支援拠点の機能充実を図るとともに、妊娠期から子育て期にわたる切れ目のない支援の提供を行うこととしており、当該団体が実施する「託児をもっと身近に！～daccoの体験会～」事業は、本施策の推進に資する取り組みであると思われる。

託児を身近に感じ気軽に利用してもらうことで、子育て家庭の交流の場やリフレッシュできる機会の創出が期待でき、子育ての楽しさの実感や親子の心と体の健全育成に寄与するものと考えられる。

委員長

ありがとうございました。それでは、こちらの事業内容につきまして、ご質問等がございましたらお願いいたします。

委員

今の少子化対策に関連していいことだと思います。ただ、保険料が0円ですが大丈夫ですか。赤ちゃんは話せないなので、何かあったら保険しか頼れないと思います。

musicA

怪我などのことでしょうか。

委員

体調が悪い子が来た場合、後から熱が出たように何かあった場合です。

musicA

赤坂町の赤坂あきたクリニックがmusicA関係の医療機関のため、携帯電話で連絡が取れる状態のためすぐに来ていただけます。スタッフも長年保育園で勤めていたため、子どもの異変は気づくと思います。応急処置は夫が消防署で救急をしていたため、夫が待機しています。そして、保険は賠償保険としてmusicAで保険に入っていますので、子どもたちも対象となります。

委員

非常に事業内容も方向性がはっきりしていると思いますが、daccoという託児所はどこにありますか。

musicA

赤坂の牡丹園のすぐ裏にあります。牡丹園の東側になります。

委員

自分は昼飯のため、だいたいどの場所かは分かります。ただ、託児所の名前はほとんど知りません。託児所の名前を知ってもらうために、もっとPRを広げた方がいいです。宣伝方法で託児所があるということを若い母親たちに広める。近くには青墓幼保園やむつみ保育園がありますので、もう少しうまく宣伝をした方がいいと思います。また、値段が安いと思います。通常1時間825円ですが、1回550円で利用可能となっていますが、採算が合って継続できるかどうかをお聞かせください。

musicA

この1回、550円は6月25日と8月10日に限ります。大垣市が一時預かりで、0から3歳までが1時間825円、3歳以上は600円台だったため、それに合わせた金額を設定しています。多くの方に知っていただきたいため、この2日間だけはお値打ちにしています。

委員

地元には青墓小、赤坂小、赤坂中がありますので、うまい方法で広めるといい。

musicA

私どもは音楽を通して0から3歳までのお子さんにリトミックを教えています。リトミックは月に2回やっていますが、リトミックをやりたいという方がどんどん増えてきています。青墓の方もすごく多く、そして赤坂からも来ていただいているので徐々に名前を分かっていただけだと思いますが、2年間この事業

をやりまして、musicAという名前も大分、大垣市に広がったと思います。今度は託児所daccoをこの機会に知ってもらいたいと計画をしております。またチラシを作りますのでよろしくをお願いします。

委員

前向きな考えをしていただけてありがたいです。がんばってください。

委員

6月のパパママの休日がカフェでのんびり過ごしてくださいということですが、カフェはそれぞれのパパママが自由に行ってくださいという意味でしょうか。

musicA

そうです。そのつもりですが、カフェの当てがない方や遠方の方はご近所をご紹介します。そのため、2、3軒のお店と交渉をしていますので決まりましたらご紹介いたします。

委員

パパママの休日については、託児がちょっとお金が安くなるだけという印象があるため、メリットというか、参加者が参加したいという意欲が果たしてあるのかどうか少し気になります。何か近所のお店の提携があるかと思いますが、参加するメリットをつくられた方がいいかと思います。

委員長

ありがとうございます。それでは、以上をもちましてmusicAさんのプレゼンテーションを終わらせていただきます。musicAさん、ありがとうございました。結果につきましては、事務局から通知をさせていただきます。

それでは、委員のみなさまは評価表のご記入をお願いいたします。

※大垣市まちづくり市民活動育成支援推進委員：「審議評価表」記入

委員長

それでは続きまして、資料No.5をご用意ください。資料No.5、S & Dさんの「みんなが主役！舞台に立ってみよう」事業になります。それでは、S & Dさん、よろしく願いいたします。

※S & D：事業計画書に基づき発表

事務局

大垣市教育振興基本計画の文化振興分野では「文化の相互交流を通して、多様な文化芸術を理解する人づくりをめざします」を基本目標として、あらゆる世代の皆さんが「文化芸術等の交流機会の充実」に取り組むこととしています。

また、質の高い芸術文化に触れる機会の充実を図るため、大垣市文化事業団と協力し、より多くの市民が芸術文化に主体的に関われるよう市民創作劇やアーティスト等によるワークショップ等の参加体験型事業を行っています。

事業計画によると、年齢性別を問わず広く市民に開かれたミュージカルの普及事業であり、大垣市の芸術文化推進に貢献する公共性のある事業であると思われまます。

助成金を受け、チラシ作成や練習指導などを充実させることにより、市民が舞台公演に触れる企画を広く提供することが可能になると考えられます。また、事業実績があることから、さらに充実した内容の事業を実施できる可能性があると考えます。

委員長

ありがとうございました。それでは、こちらの事業内容につきまして、ご質問等がございましたらお願いいたします。

委員

墨俣城のお祭りもあると思いますが、その時に合唱するような企画はございませんかお聞きしたいと思います。

S & D

墨俣町には年間、5から7つぐらい行事がありますが、その行事へ合唱での参加は難しいですが、ミュージカル体験では秋の講演でやった曲を中心にダンスをさせていただいています。

委員

お子さんも参加できるお話しですが、小学校や中学校の子も参加でよろしいですか。

S & D

基本的に団員としては小学校以上のため、一番小さい子は小学校2年生の子がいます。小学生未満の子が参加したいという方がみえまして、団員としてやるには難しいところがあるため、未就学児は練習生ということで、無料で参加頂いて横で見学するなり、参加するなりしていただき、小学生になったら団員として参加していただいています。

委員

私の違う観点であります、墨俣商工会というのがございますので、商工会と話し合っていたら、その中で呼び込みをされたら、もっと活性化に繋がるんじゃないかと、私の提案でございますので、よろしくお考えいただきたいと思っております。

S & D

ありがとうございます。我々もいろいろな形でお声を掛けさせていただいて広げていきたいと考えています。

委員

非常にいい計画ですのでがんばってください。

S & D

ありがとうございました。

委員

事業計画の中には気軽に参加していただくと書いてありますが、一方、ダンスにしろ歌にしろ、やはり、しり込みするとか、どこまでレッスンについていけるんだろうかと不安がある方が見えると思います。その辺りの募集の仕方の工夫とか、どのくらいのレベルであれば大丈夫かという目安みたいなものはございますでしょうか。

S & D

基本的にはレベルは考えていません。参加したいという方については参加していただいて、その人のレベルに合った練習をします。あまり上手い下手を気にしないで、みんなで楽しくやりましょうと進めています。もちろん、上手に越したことはないですが、そこにとらわれると自分にはできないんじゃないかと思われるので、それではなく、みんなと一緒に歌って踊ってやりましょうということを考えております。もちろん年齢によってダンスは激しいのでできないことがあります。その年齢に合ったダンスの部分のパートを担当してもらうなど、そういうことを配慮したようなことも考えてやっております。

委員

謝金でミュージカルの演奏者とかソリストさんとかの金額が予算にあります。それぞれ、ワークショップ3回、練習10回とか、全部をまとめてこの金額と理解してよろしいでしょうか。

S & D

そうです。基本的には本番の謝礼としてです。その前の練習については、特に依頼した講師の方以外は入っていないですが、全て含まれていると考えていただきたいと思います。

委員

分かりました。ありがとうございました。

委員

発表ありがとうございます。ミュージカルを演じる方は、ワークショップに参加してもらった10人の方以外の方ですか。

S & D

はい。メインは我々の団員が行います。

委員

団員の方たちが発表するミュージカルの舞台に出て、10人の方たちはエキストラとして参加してもらうためにワークショップをやるということでしょうか。

S & D

はいそうです。

委員

一方で、第九は80人の方たちがメインで歌われることですか。

S & D

そうです。一般公募で集めたということで、団員で参加するという方もみえれば参加しないという方がみえます。全ての団員というわけではなく、公募した方でやるということです。ただ主催は我々のS & Dがやります。

委員

S & Dさんは、すのまた天王祭や秀吉出世まつりなどでもチラシなどを配って募集するというのでしょうか。

S & D

そうです。

委員

ワークショップに参加する10人の方は、ダンスの楽しさを分かってもらって、ゆくゆくは団員に入ってもらおうとか、そういうことなんですか。

S & D

はいそうです。やはり団員を増やすことが一番のため、経費も団員が多ければ多いだけ、いろいろなことができますので、そこが一番の目的です。ただ、それだけではなく、参加したことで他でもやってみようかなと思っていただければやっている側としては嬉しいです。

委員

ありがとうございます。団員は何人いらっしゃいますか。会員が20人と書いてありますが、その方が団員と理解してよろしいか。

S & D

はいそうです。

委員長

ありがとうございます。それでは、以上をもちましてS & Dさんのプレゼンテーションを終わらせていただきます。S & Dさん、ありがとうございました。結果につきましては、事務局から通知をさせていただきます。

それでは、委員のみなさまは評価表のご記入をお願いいたします。

※大垣市まちづくり市民活動育成支援推進委員：「審議評価表」記入

委員長

それでは続きまして、資料No.6をご用意ください。資料No.6、上石津まちづくり協議会さんの「時水力発電所の再稼働を通じて考える～エネルギーの地産地消の可能性～」事業になります。それでは、上石津まちづくり協議会さん、よろしくをお願いいたします。

※上石津まちづくり協議会：事業計画書に基づき発表

事務局

上石津地域の近代化の一翼を担った時水力発電所について、地域を挙げて顕彰することは、郷土の歴史を学ぶだけでなく、地域の新たな魅力を発信することにも繋がり、大変意義深いことである。

さらに、地域資源を活かしたクリーンエネルギーを通じてSDGsについて

理解を深めることは、持続可能な社会を構築するための大きな一歩となると考えられる。また、旧発電所が使用していた水路や堰堤を活用して再整備される点も、SDGsに繋がるものであり、次世代にも伝えられるよう、小中学生を対象とした工作教室も併せて開催されることは、非常に効果的である。

昨年度は、改修前の時水力発電所の見学会が開催されましたが、現場の状況や工事日程の関係から、見学人数の制限や最小限の資料展示での開催となったと聞いている。今回の講演会には、発電所再整備の経緯となった立命館大学永橋教授の講演や、プロジェクトに参加された地元関係者やNPOの皆さんとのグループディスカッションは非常に興味深いものであり、よりスケールアップした内容で、大垣市内外を問わず、より多くの方に参加いただけるよう検討を加えていただき、地域の活性化及び将来を担う人材育成の場として事業を実施していただきたい。

委員長

ありがとうございました。それでは、こちらの事業内容につきまして、ご質問等がございましたらお願いいたします。

委員

貴重な上石津水力発電の施設改修ということで、今の世の中に合っているといますか、エネルギー問題はご存じのようにウクライナで戦争を行っています。その影響を受けまして、非常にエネルギー問題は日本でも世界でも問題となっています。その中で、やはり水力発電を改修して施設をつくるということは、上石津の活性化及び地域の問題解決のためにも非常にタイミングがいいかと思います。農業生産などがございますが地産地消という、地元で生産し地元で消化するという基本理念がこの会に合っていると思います。もう一つは、来年の4月以降に上石津学園が発足しスタートいたします。そういう意味で、時、多良、一之瀬、牧田の4地区はいろいろな地域性がございます。そういう形の中で方向付けとしてまとまっていき、一つの役目としてこの会は素晴らしいと思います。これからお願いしたいのは、継続は力なりと言いますが、継続をしていただいて、上石津の自治会や住民の人たちがさらに今の安心安全を向上して進んでいただければありがたいと思いますので、頑張ってください。

上石津まちづくり協議会

ありがとうございます。

委員

講演会の後に現地見学を予定されていて、参加者が100人ということですが、3往復と書いてあるのは、それぞれ30名ずつ位に分けて見学をされるというこ

とと理解してよろしいでしょうか。

上石津まちづくり協議会

そうです。現地の方や関係者、去年お見えになった方は大体1回は現地を見に行ってみえますので、できましたら初めての方々、あまり興味がなかったけどちょっと見に行ってみようかなという方を優先して現地へ見に行っていただければと思います。去年は解体する前の状況が見れましたが、今は建屋も全部なくなってしまい、建屋などの施設は残っていないのであまり現地に行っても、去年みたいに、いろいろなところを案内して説明をするということとはできないと考えております。見に行っていいただく方もかなり限定されると思います。

委員

100人が一度に行くと、現場が大変かと思しますので分けて行かれるのかなと思ひ確認させていただきました。

上石津まちづくり協議会

分けていきます。去年もやりましたが場所は2カ所あります。1回目に連れて行った人が説明を受けている間に、2回目をピストンで迎えに行って、最初に来た人が帰っていくという感じで上手に回せば結構な数の方に見に行っていただけとなります。

委員

分かりました。以上です。

委員

発表ありがとうございました。大変意義にかなった取組で、エネルギーの地産地消を実現していくという大きな目標にもつながる事業だと思います。今後のことですが、この事業のきっかけにどうやってエネルギーの地産地消、水力発電をして、基本的には発電した電力は売電してお金に還元することになると思いますが、それをどうやって地域に還元してもらおうのかを考えていくきっかけになる講演会になると思いますが、もし、こういう風に進んでいけたらなどのお考えや思っていることがありましたら聞かせていただけますか。

上石津まちづくり協議会

大変な大雨で木が倒れて送電ができなくなる被害が出るのが何回かありますが、地元の自治会は持ち主であるイビデンエンジニアリングさんと、もっと詰めた話をさせていただいて、特に非常時のご協力をお願いする展開になると考えております。今後のことは、今の施設ができた暁には、地域にとって、企

業さんには活動を通じて見学しに来ていただける協力を継続していただきたい。上石津学園の設立まではみんな苦勞しましたが、子どもたちにとっても再生可能エネルギーは大事で、現地に行ってどんなことをやってるのかを知るいい教材になると思ひまして、その協力もイビデンエンジニアリングさんにはお願いしてひまして、今後とも地域との関係性を十分保ちながら協力しますよというお返事はいただひておりますので、今の上石津学園だけでなく、大垣市内の全部の学校の子もたちが見学に来れるようになってくれるといいと思ひます。また、時山地区では炭を再生させたり、いろいろなことを取組んでいますが、その中で、来ていただく、見ていただく、感じていただくと、いろいろな意味で施設が地元にとって大切な場所になると思ひます。

委員

去年までは牧田地区の発電所の事業申請がありましたか、牧田地区とは連携があつたのか。話し合われたとかありますか。

上石津まちづくり協議会

牧田の平井発電所ですか。同じ上石津まちづくりの副会長をやっております高木さんがリーダーで前回も展示していただきました。平井発電所は歴史的な施設として価値が高く、そのような資料も出てきました。ただ、稼働するまでの施設ではないと思ひております。以前、上石津の水力発電に関する勉強会で開きましたが、講師の方がまちを見て、ここならできるよねと言われまひました。そして、私たちのメンバーで調査をしまひました。なかなか資金がないとこのような大きなことはできませんが、知識だけは情報をみんなで共有してやってひますので、今後は平井発電所も歴史的な史跡として残していけるといいと思ひます。

委員長

ありがとうございます。それでは、以上をもちまして上石津まちづくり協議会さんのプレゼンテーションを終わらせていただきます。上石津まちづくり協議会さん、ありがとうございます。結果につきましては、事務局から通知をさせていただきます。

それでは、委員のみなさまは評価表のご記入をお願いいたします。

※大垣市まちづくり市民活動育成支援推進委員：「審議評価表」記入

委員長

それでは続きまして、資料No.7をご用意ください。資料No.7、産前産後ケアあつぷるさんの「ママのためのウィメンズヘルスケア～おおがき産前産後ケア

の日～」事業になります。それでは、産前産後ケア あっぷるさん、よろしく
お願いいたします。

※産前産後ケア あっぷる：事業計画書に基づき発表

事務局

バランスボールを用いた有酸素運動を提供することは、心身の回復に寄与され、参加者同士が共に体を動かすことを通じての仲間づくりや、将来を見据え、適切な運動習慣を身に着けるためには、有効な事業であると考えます。

「事業計画書」の「今後の展開」に、市との協働事業、委託事業として、産前産後ケア事業への位置づけとの記載がありますが、自己努力による資金確保に努め、自立できる事業であれば、評価できると考えます。

委員長

ありがとうございました。それでは、こちらの事業内容につきまして、ご質問等がございましたらお願いいたします。

委員

子育てについて、私自身は非常に反省しています。子どもが小さい時はお風呂に入れていましたが、夜泣きの時は家内でした。今は少子化対策として男性も育児休暇を取れるようになったと思いますが、基本的には男性が力を貸さないと少子化対策にはならないと思います。そのために意識づけもお願いしたいと思います。

産前産後ケア あっぷる

そのことを含めて産前のサポートから入れさせていただき、夫婦での参加という事業も含めさせていただいております。

委員

いろいろな講座を予定されていて、どれも有効だと思えますが、妊娠されている方も含めて時期的に参加できなかったという方もいらっしゃると思います。そういうことに対しての対応はお考えでしょうか。

例えば、マタニティケアの日が9月に予定されています。10月、11月位に妊娠が分かって、私も受講したかったという方が時期によっては出てくると思うので、年間を通してたくさんの講座をやられて大変だと思いますが、どういう講座をやったかを知りたい場合は、SNSを通じて発信と書いてありますが、受講したかった方へのご対応をお聞かせください。

産前産後ケア あっぷる

全事業間の間にもっと知りたいという方には、別で参加費をいただいて、事業とは別で開く教室に参加していただくという対応をさせていただきます。

委員

分かりました。ありがとうございました。

委員

大変意義がある事業を継続してやっていただきたいという思いで聞かせていただきました。この事業計画書も大変緻密でよくできているため、熱心にやってみることが計画書を見ただけで分かります。今後も継続してやっていくためには資金がいると思いますが、現時点で寄付金が4万少し位ありますが、今後を考えたときに、市から助成を受けられなかった時点で寄付金がもう少し増えたり、他からの助成を受けるなど、そのことはどのように考えてみえるかをお聞かせください。

産前産後ケア あっぷる

本来この事業は行政がやるべきものです。滋賀県長浜市では8年前からモデル事業として開始し、現在は妊娠・出産支援事業ということで市の方からの委託事業として、予算をきちんといただいて活動をさせていただいています。市中で開業している助産師、理学療法士などが、年間何回かに分けて事業を行って、ドクターも入った状態で産前から産後まで切れ目がない状態で行っています。大垣市は産後ケア事業がやっと始まりまして、それも日帰りの産後ケアです。デイケア型とアウトリーチ型とホーム型事業が入ってきますがデイケア事業としては入ってこない状態です。本来は市からお金が出て、お母さんたちがしっかりとケアを受けれるという体制づくりをするためにも、私たちは下から受入れを働きかける形で事業を提案させていただいています。

委員

よく分かりました。市としても頑張っていたきたいと思います。

産前産後ケア あっぷる

是非ともそう思っています。

委員

大変お詳しいため大変期待ができますが、市には子育て支援の団体や、子育て支援の施設がありますが、そういうところとの連携をどうやってしてみえますでしょうか。

産前産後ケアあっぷる

現在協力させていただいているのは、助産師が開業してみえるところと、南部子育て支援センターには常にお世話になっております。会員は個人的にいろいろと活動をしていますので、保育園では保育士を対象とした研修会や各保育園や小中学校の学校支援や子どもの発達にも関わらせていただいております。

委員

ありがとうございました。

委員長

ありがとうございます。それでは、以上をもちまして産前産後ケア あっぷるさんのプレゼンテーションを終わらせていただきます。産前産後ケア あっぷるさん、ありがとうございました。結果につきましては、事務局から通知をさせていただきます。

それでは、委員のみなさまは評価表のご記入をお願いいたします。

※大垣市まちづくり市民活動育成支援推進委員：「審議評価表」記入

委員長

それでは続きまして、資料No.8をご用意ください。資料No.8 国際音楽交流会 Musica Con Tuttiさんの「おおがき国際音楽オンラインマスタークラス 声楽部門・器楽部門」事業になります。それでは、国際音楽交流会 Musica Con Tuttiさん、よろしく願いいたします。

※国際音楽交流会 Musica Con Tutti：事業計画書に基づき発表

事務局

大垣市教育振興基本計画の文化振興分野では「文化の相互交流を通して、多様な文化芸術を理解する人づくりをめざします」を基本目標として、あらゆる世代の皆さんが「文化芸術等の交流機会の充実」に取り組むこととしています。

本事業は、世界で活躍する演奏家との国際的な交流の機会となるとともに、受講者以外にもレッスンの聴講により市民が音楽に触れることができる機会となります。また、オンラインによる指導や聴講方法を取り入れており、事業展開の拡充・発展の可能性を感じることができます。

当事業の実施を通じて、地域の音楽レベルを高め、広く市民が音楽に親しむとともに、「音楽のまち大垣」を広く発信することができると期待しています。

委員長

ありがとうございました。それでは、こちらの事業内容につきまして、ご質問等がございましたらお願いいたします。

委員

非常に素晴らしい事業だと思います。今後の継続のための努力も素晴らしいと思いますが、呼びかけをすることや企業にお話をするなどは、基本は県内でしょうか。音楽ですので、県外を含めると著名な音楽関係の企業なども対象となるかと思いますが、その辺りのお考えはどうでしょうか。

国際音楽交流会 Musica Con Tutti

まずは近くの企業ということで、器楽部門についてはハンガリーの先生の企業と契約していただいています。今回はオンラインマスタークラスで一日に5名受講できます。普段から希望があればいろいろな楽器の先生方とオンラインで繋いで、通訳が入ってということもさせていただいております。例えば、ハンガリーでしたらイビデンさんもハンガリー工場を持っていらっしゃるし、音楽に関わらず海外と交流がある会社は全て対象となると考えていますので、まずはその辺りから話を持ち掛けていきたいと考えております。

委員

ありがとうございました。

委員

ピアノは日本のレベルが高くなってきていますが、外国以外の方に頼むことは考えてみえますか。

国際音楽交流会 Musica Con Tutti

いろいろな活動があつていいと思います。もちろん、日本の演奏家も素晴らしい方がたくさんいらっしゃいます。ただ、私たちがこの会で目指しているのは国際交流ということと、代表も毎年イタリアに行つて交流されていて、私もハンガリーに留学をしていた経験がありまして、日本人の先生から学ぶことももちろん沢山ありますが、日本の空気の中で、外国語を話す講師から直接レッスンを受けるということは、また違う感性を刺激されることがあります。そこは日本の先生とはまた違うというか、日本の演奏家の先生方もみんな留学されているというのは、やはりその空気に触れることが大事だと思いますので、そこを私たちは提供することを目的としております。

委員長

ありがとうございます。それでは、以上をもちまして国際音楽交流会 Musica Con Tuttiさんのプレゼンテーションを終わらせていただきます。国際音楽交流会 Musica Con Tuttiさん、ありがとうございました。結果につきましては、事務局から通知をさせていただきます。

それでは、委員のみなさまは評価表のご記入をお願いいたします。

※大垣市まちづくり市民活動育成支援推進委員：「審議評価表」記入

以上をもちまして、「大垣市市民活動助成事業並びに市民提案事業」に応募された団体からのプレゼンテーションを終わります。

それでは、この後、事務局の方で皆さまにお出しいただきました評価表をまとめさせていただきます。その間、少し休憩の時間とさせていただきます。皆さまお揃いになられましたら、11時25分に総合評価審議を開催いたしますので、よろしくお願いいたします。

11時15分 終了

以上、会議の次第を記載し、その相違ないことを証するため、ここに署名する。

委員長 菊 本 舞

委員 新 田 米 子